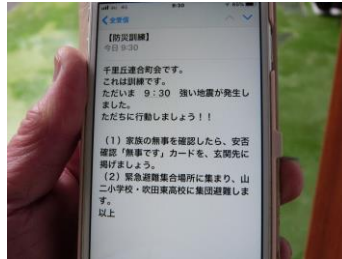


## 災害に向きあい災害に備える千里丘を！

(吹田市：山二地区防災対策委員会)



### ○特徴的な取組内容

#### ●目的

千里丘は丘陵地で洪水などの心配が少ない地域で住民の防災意識は高くなかったが、平成30年の大阪府北部地震において、震源地に近く、家屋の瓦が落ちるなどの被害も出た。このことが、地域住民の防災意識を高めるきっかけとなり、「災害に向きあい災害に備える千里丘を！」との目的で活動の改革を始めた。

#### ●主な活動

##### ①災害時安否確認カード

連合町会の加入の有無に関わらず全世帯に配付。カードの製作費用については、地区内に設置する自動販売機の収益の一部を地域還元してもらう形で財源を確保。

##### ②地区一斉メール

防災スタッフ間のLINEグループ化の一方、SNSを利用しない方も情報が得られるように、地区内一斉メールを配信。

#### ●活動の成果

##### ①災害時安否確認カード

地区 5000 戸に配付。防災訓練時(H31.1.20/R1.6.16/R2.1.19)には、災害時安否確認カードを玄関先に一斉に掲げる取組みを展開し、約半数の世帯が自宅の扉や門に掲げた。

##### ②地区一斉メール

R2.1月末時点で845件の登録があり、当面 1000 件の登録をめざしている。

#### ●課題と今後の取組方針

地域の方々に積極的に継続的に発信していく事が大切と考え、広報紙の発行・ボランティアによる全戸ポスティング、防災バザーの呼びかけなど、防災講座の開催、避難所運営マニュアルづくりなど様々な方法で活動の普及に力を入れている。また、活動を広げていくために若い世代にも声掛けしたり、中学生に避難訓練のスタッフ参加を呼び掛けたり、学生寮にも声掛けするなど積極的に呼びかけており、今後、このような取り組みが、一つのモデルとなり市内全域に広がる事が期待される。

吹田市山二地区防災対策委員会

結成:平成20年

規模:約4300戸

問合せ先:吹田市総務部 危機管理室